

令和5年

火災・救助概況



西宮市消防局

目 次

第 1 章 【火災の概況】

令和 5 年中の火災概況	1
自治体消防発足からの火災発生状況比較表	3
令和 5 年の火災と前年比較	5
10年間の火災推移	6
火災の発生状況	
署別火災発生状況	6
月別火災発生状況	7
曜日別火災発生件数	8
時間別火災発生件数	8
覚知方法別火災発生件数	8
風速別火災発生件数	9
湿度別火災発生件数	9
気温と火災発生件数	9
死傷者	
令和 5 年の死者・負傷者発生状況	10
月別の死者・負傷者発生状況	10
時間別の死者・負傷者発生状況	10
10年間の死者・負傷者発生状況	11
10年間の火災種別毎の死者発生状況	11
10年間の火災種別毎の負傷者発生状況	11
焼損棟数・焼損面積・損害額	
10年間の建物焼損棟数・焼損面積	12
火災種別毎の損害額の割合（前年比）	12
出火原因	
令和 5 年の出火原因	13
10年間の主な出火原因	13
主要出火原因別（放火を除く）の損害状況	14
火災種別毎の主な出火原因（発火源・経過・着火物）	15
放火	
放火による月別火災発生状況	16
10年間の放火の推移	17
放火の曜日別火災発生件数	17
放火の時間別火災発生件数	17
放火による着火物	17

建物火災	
10年間の建物火災の推移	18
10年間の焼損面積・損害額の推移	18
原因別火災発生状況	18
建物用途別火災発生状況	19
中高層建築物階層別火災発生状況	19
林野火災	
10年間の林野火災の推移	20
10年間の焼損面積・損害額の推移	20
原因別火災発生状況	20
車両火災	
10年間の車両火災の推移	21
10年間の損害額の推移	21
原因別火災発生状況	21
船舶火災	
10年間の船舶火災の推移	22
10年間の損害額の推移	22
原因別火災発生状況	22
その他火災	
10年間のその他火災の推移	23
10年間の損害額の推移	23
原因別火災発生状況	23
主な火災発生状況	24
隣接都市火災応援(被応援)出動状況	24
高速道路上における隣接都市火災応援(被応援)出動状況	24
初期消火実施状況	25
初期消火の効果状況	25
消防局消防活動状況	26
その他災害発生状況	
所属別その他災害発生状況	27
覚知方法別その他災害発生件数	28
10年間のその他災害の推移	28
隣接都市その他災害応援(被応援)出動状況	28
高速道路上における隣接都市その他災害応援(被応援)出動状況	28

第2章【救助の概況】

令和5年中の救助概況	29
救助出動状況	33
救助隊別出動状況	34
月別救助出動状況	35
隣接都市救助応援（被応援）出動状況	36
隣接都市救助応援発生場所別出動状況	36
空気呼吸器使用状況	37
潜水器具使用状況	37
令和5年中の主な救助事案	38
所属別消防用空気・酸素等容器保有状況	39
所属別消防用空気・酸素等充てん状況	39
過去5年間の事故種別救助出動状況	40

第1章 令和5年中の火災概況

1 概況

令和5年中の火災は、85件で前年77件と比べ8件増加している。これは、過去10年間では、4番目に少ない発生件数となっている。火災種別毎では、建物火災が51件（前年37件）、林野火災が1件（前年0件）、車両火災が9件（前年8件）、船舶火災が1件（前年0件）、その他火災が23件（前年32件）となっている。

焼損棟数は57棟（前年44棟）、り災世帯数は51世帯（前年45世帯）、り災人員は91人（前年102人）、焼損面積は930㎡（前年449㎡）、火災損害額は2億6,148万9千円（前年8,683万9千円）となっている。火災損害額を1件当たり換算すると307万6千円（前年112万8千円）となっている。

2 出火状況等

(1) 出火状況

令和5年中の火災は、4.3日に1件の割合で発生している。（前年4.7日に1件）人口1万人当りの出火件数は、1.8件（前年1.6件）である。

(2) 火災種別毎の出火件数

建物火災は、51件（60%）で最も多く、その他火災が23件（27%）、車両火災が9件（11%）、林野火災が1件（1%）、船舶火災が1件（1%）となっている。

(3) 月別の出火件数

月別の出火件数は、1月が15件と最も多く発生し、続いて4月の10件、7月の9件となっている。出火件数の少ない月は、9月の3件となっている。

(4) 曜日別の出火件数

曜日別の出火件数は、木曜日が16件と最も多く、続いて火曜日が14件、月曜日が13件の順となっている。出火件数の少ない曜日は、金曜日の2件となっている。

(5) 時間別の出火件数

時間別の出火件数は、16時台が10件と最も多く、続いて20時台が8件、1時台及び10時台が6件となっている。0時台、3時台及び4時台は、火災が発生していない。

(6) 消防署別の出火件数

消防署別の出火件数は、西宮消防署が26件、鳴尾消防署が26件、瓦木消防署が23件、北消防署が10件となっている。

3 死者

火災による死者は、1人（前年2人）である。

死者の年齢は、65歳以上が1人となっている。

死者が生じた内訳はたばこによるものである。

4 負傷者

火災による負傷者は、10人で前年23人より13人減少している。

負傷者の年齢は、65歳以上の方が5名で全体の50%を占めている。

負傷者が生じた内訳は、消火中が6人、その他が2人、避難中及び作業中が1人となっている。

負傷程度は、重症1人、中等症1人、軽症8人となっている。

5 焼損棟数

焼損棟数は、57棟で前年44棟と比べ13棟増加している。

内訳は、全焼2棟（前年2棟）、半焼1棟（前年4棟）、部分焼9棟（前年8棟）、ぼや45棟（前年30棟）となっている。

6 り災世帯・り災人員

り災世帯は51世帯で、前年45世帯と比べ6世帯増加し、り災人員は91人で、前年102人と比べ11人減少している。

内訳は、全損4世帯4人、小損47世帯87人となっている。

7 焼損面積

建物焼損面積は、930㎡で、前年449㎡と比べ481㎡増加している。

8 出火原因

出火原因は、「たばこ」が17件で最も多く、続いて、「こんろ」12件、「放火（放火の疑い含む）」11件の順となっている。

(1) 第1位「たばこ」

たばこによる出火件数は17件で、焼損面積が609㎡（前年0㎡）、焼損表面積が19㎡（前年0㎡）、損害額が2億4,864万円（前年1万6千円）となっている。

経過別に見ると、「不適當なところに捨てる」が13件（前年14件）で最も多く、主にたばこの不始末が原因となっている。

(2) 第2位「こんろ」

こんろによる出火件数は12件で、焼損面積が2㎡（前年0㎡）、焼損表面積が0㎡（前年14㎡）、損害額が7万5千円（前年2万5千円）となっている。

経過別に見ると、「放置する・忘れる」が4件（前年2件）と最も多く、こんろを火にかけたが放置したことによるものである。

(3) 第3位「放火（放火の疑い含む）」

放火による出火件数は11件で前年9件と比べ2件増加している。内訳は、火災種別で見ると、建物火災が5件（前年2件）、車両火災が1件（前年0件）、その他火災が5件（前年7件）となっている。

9 放火の曜日別及び時間別出火状況

曜日別は、日曜日、水曜日、木曜日が2件となっている。また、時間別では、20時台の2件が最も多くなっている。

10 損害額

損害総額は、2億6,148万9千円で、前年8,683万9千円と比べ1億7,465万円増加している。また、建物損害額は、損害総額の99%に当たる2億5,770万8千円で、前年7,317万円と比べ1億8,453万8千円増加している。

自治体消防発足からの火災発生状況比較表

	出火 件数	火災種別						死者	負傷者	損害額 (千円)	
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他				
昭和23年	44	32	7	4			1		4	4,702	
24年	51	41	5	2			1	2	5	13	65,182
25年	53	39	4	7				3		4	18,787
26年	68	51	9	6				2		3	15,623
27年	54	38	10	5				1		7	32,182
28年	54	38	8	4				4		4	18,935
29年	67	53	10	3				1	1	8	44,536
30年	79	63	7	4				5		2	65,759
31年	93	72	11	9				1	2	9	75,263
32年	79	48	15	7				9		10	31,524
33年	55	50	2	2				1		11	49,512
34年	106	66	20	8	1			11	1	8	24,897
35年	129	78	29	11				11	3	16	25,814
36年	129	76	29	13				11	2	6	79,122
37年	211	97	65	20				29	2	14	86,244
38年	185	114	35	20	1			15	2	12	114,416
39年	162	96	32	11	1			22		12	55,456
40年	163	90	31	21				21	10	41	209,941
41年	186	98	35	31	2			20	6	31	96,285
42年	234	137	49	15	1			32	3	28	241,866
43年	200	113	18	20				49	1	26	157,746
44年	229	130	24	20	1			54	2	14	154,537
45年	288	162	23	20	2			81	5	11	188,767
46年	282	165	19	25				73	7	16	286,958
47年	227	155	10	23				39	7	16	343,665
48年	269	151	22	9				87	4	29	241,576
49年	254	154	18	18				64	4	34	348,035
50年	236	134	11	21				70	3	18	225,744
51年	213	144	9	13				47	6	34	386,278
52年	241	120	18	13				90	6	13	220,773
53年	296	141	26	30	1			98	2	32	446,128
54年	207	109	15	13	1			69	5	27	167,801
55年	218	137	14	17				50	3	27	178,183
56年	194	117	11	14				52	5	17	623,794
57年	208	127	11	20				50	6	17	407,842
58年	167	86	22	33				26	4	14	211,401
59年	125	67	12	23				23	2	10	183,549
60年	153	95	11	29				18	7	16	201,445
61年	106	69	9	16	1			11	3	9	259,447
62年	137	85	3	34	1			14	4	27	608,223
63年	143	86	13	25				19	10	21	281,089

	出火 件数	火災種別						死者	負傷者	損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他			
平成元年	138	85	7	25			21	6	16	227,947
2年	111	69	5	21			16	6	10	193,181
3年	130	75	2	31			22	3	19	364,753
4年	130	76	6	23			25	5	22	653,322
5年	158	87	6	41			24	9	23	415,598
6年	160	90	6	28	1		35	2	17	161,221
7年	180	119	6	29			26	18	11	1,069,673
8年	142	87	5	31			19	2	21	212,174
9年	111	56	4	26			24	7	19	153,531
10年	112	70	1	29	1		11	8	8	179,008
11年	92	52	1	21			16	2	8	73,298
12年	114	69	2	24			18	4	24	120,306
13年	108	56	2	22			28	2	18	90,218
14年	130	81	4	20			25	2	13	188,677
15年	100	65		20			14	1	22	204,659
16年	85	45	3	21			16	2	11	50,034
17年	153	86	3	34	1		28	4	31	431,465
18年	128	80	4	14			29	4	13	92,128
19年	158	92		14			52	2	21	79,116
20年	116	61		18	1		36	5	7	62,755
21年	135	71	2	9			53	2	14	117,695
22年	157	88	2	24	1		42	3	19	99,921
23年	144	70	2	20			52	3	20	150,134
24年	113	61		15			37		25	77,330
25年	112	61		9			42	3	8	91,106
26年	117	74		14			29	2	25	178,809
27年	110	62		12			36	1	13	57,718
28年	86	50		7			29	0	15	262,394
29年	96	53	1	7	1		34	0	10	34,569
30年	97	57		17	1		22		17	146,023
令和元年	85	55		9			21	4	8	33,560
2年	84	56		12			16	4	11	137,772
3年	81	52	1	10			18	5	8	171,534
4年	77	37		8			32	2	23	86,839
5年	85	51	1	9	1		23	1	10	261,489

令和5年の火災と前年比較

(△印は減少)

区 分		単 位	令和5年 A	令和4年 B	対前年 増減数 A - B = C	増減率 C / B × 100(%)	
出火件数		件	85	77	8	10.4	
火災種別	建物火災	件	51	37	14	37.8	
	林野火災		1		1	100.0	
	車両火災		9	8	1	12.5	
	船舶火災		1		1	100.0	
	航空機火災						
	その他火災		23	32	△ 9	△ 28.1	
焼損棟数	合計	棟	57	44	13	29.5	
	全焼		2	2			
	半焼		1	4	△ 3	△ 75.0	
	部分焼		9	8	1	12.5	
	ぼや		45	30	15	50.0	
り災世帯	合計	世帯	51	45	6	13.3	
	全損		4	4			
	半損			3	△ 3	△ 100.0	
	小損		47	38	9	23.7	
り災人員		人	91	102	△ 11	△ 10.8	
焼損面積	建物	㎡	930	449	481	107.1	
	1件当り		18.2	12.1	6.1		
	林野	a	7		7	700.0	
	1件当り		7.0		7.0		
損 害 額	総額	千円	261,489	86,839	174,650	201.1	
	火災1件当り		3,076	1,128	1,948		
	市民1人当り	円	540	179	361		
	建物	千円	257,708	73,170	184,538	252.2	
			建築物	251,994	58,963	193,031	327.4
			收容物	5,714	14,207	△ 8,493	△ 59.8
	建物1件当り		5,053	1,978	3,075		
	林野		100		100	100.0	
	車両		2,774	697	2,077	298.0	
	船舶		601		601	601.0	
	航空機						
	その他		306	12,972	△ 12,666	△ 97.6	
	爆発						
死 者		人	1	2	△ 1	△ 50.0	
負 傷 者			10	23	△ 13	△ 56.5	
一 日 当 り	火災件数	件	0.2	0.2		西宮市推計人口 令和6年1月1日現在 483,927人 令和5年1月1日現在 484,129人	
	建物火災		0.1	0.1			
	建物焼損面積	㎡	2.5	1.2	1.3		
	損害額	千円	716	238	478		
人口1万人当りの出火件数(出火率)		件	1.8	1.6	0.2		

10年間の火災推移

年 別	出火件数	損害額	建物焼損面積	死者	負傷者
	(件)	(千円)	(㎡)	(人)	(人)
平成26年	117	178,809	964	2	25
平成27年	110	57,718	541	1	13
平成28年	86	262,394	2,557		15
平成29年	96	34,569	371		10
平成30年	97	146,023	382		17
令和元年	85	33,560	289	4	8
令和2年	84	137,772	498	4	11
令和3年	81	171,534	1,039	5	8
令和4年	77	86,839	449	2	23
令和5年	85	261,489	930	1	10
10年間平均	92	137,071	802	2	14

署別火災発生状況

区分 署別	出火件数							焼損棟数				り災世帯数				り 災 人 員	焼損面積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損害額 (千円)	
	合 計	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 火 災	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損		小 損	建 物 (㎡)				林 野 (a)
西宮消防署	26	19		2			5	22		1	4	17	27	1		26	55	222		1	2	21,003
西宮	17	13					4	16		1	3	12	22	1		21	40	188		1	1	19,433
北夙川	9	6		2			1	6			1	5	5			5	15	34			1	1,570
鳴尾消防署	26	13		4	1		8	14			2	12	10			10	13	10			2	1,457
鳴尾	17	9		3			5	10			2	8	8			8	9	10			1	339
浜	9	4		1	1		3	4				4	2			2	4				1	1,118
瓦木消防署	23	15		2			6	17	1	2	14	13	3		10	21	484			6	231,351	
瓦木	19	12		2			5	14	1	2	11	11	3		8	14	484			5	231,341	
甲東	4	3					1	3			3	2			2	7				1	10	
北消防署	10	4	1	1			4	4	1	1	2	1			1	2	214	7				7,678
北	2	1					1	1			1											23
山口	8	3	1	1			3	3	1	1	1	1			1	2	214	7				7,655
合計	85	51	1	9	1		23	57	2	1	9	45	51	4		47	91	930	7	1	10	261,489

月別火災発生状況

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出火件数	合計	85	15	4	8	10	7	6	9	6	3	6	7	4	
	建物	51	11	4	4	3	3	4	6	2	1	5	5	3	
	林野	1								1					
	車両	9	1		1	2	1	2			1		1		
	船舶	1				1									
	航空機														
	その他	23	3		3	4	3		3	3	1	1	1	1	
焼損棟数	合計	57	11	4	6	3	3	5	7	2	1	6	6	3	
	全焼	2			1									1	
	半焼	1										1			
	部分焼	9	1		2			2		1			3		
	ぼや	45	10	4	3	3	3	3	7	1	1	5	3	2	
り災世帯	合計	51	9	3	5	1	2	3	3		1	5	17	2	
	全損	4			3								1		
	半損														
	小損	47	9	3	2	1	2	3	3		1	5	16	2	
り災人員	合計	91	15	3	8	2	6	5	7		1	11	28	5	
	全損	4			3								1		
	半損														
	小損	87	15	3	5	2	6	5	7		1	11	27	5	
損害見積額 (千円)	合計	261,489	1,221	20	231,385	1,023	36	166	55	1,154	3	40	19,329	7,057	
	建物	小計	257,708	632	20	231,258	123	35	87	45	1,142	3	40	18,669	5,654
		建物	251,994	60	15	227,966	120	7	73		315	2	17	17,879	5,540
		収容物	5,714	572	5	3,292	3	28	14	45	827	1	23	790	114
	林野	100												100	
	車両	2,774	560		55	298		79					620	1,162	
	船舶	601				601									
	航空機														
	その他	306	29		72	1	1		10	12			40	141	
	爆発														

曜日別火災発生件数

曜日 種別	日	月	火	水	木	金	土	不明	合計
建物火災	10	8	10	5	7	1	9	1	51
林野火災		1							1
車両火災	1	2		3	2		1		9
船舶火災					1				1
航空機火災									
その他火災	1	2	4	4	6	1	2	3	23
合計	12	13	14	12	16	2	12	4	85

時間別火災発生件数

時間 種別	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	合計
建物火災		6	1					2	3	4	3	3	1	3		3	5	3	2		6	1	2	1	2	51
林野火災																				1						1
車両火災									1		1				3	2									1	9
船舶火災																	1									1
航空機火災																										
その他火災						1	1	1			2	2	2	1	2		4	1			2	1			3	23
合計		6	1			1	1	3	4	4	6	5	3	4	5	5	10	4	2	1	8	3	2	1	6	85

覚知方法別火災発生件数

種別 覚知方法	出火件数							合計	比率 (%)
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他			
専用電話（IP）	6					1	7	8	
専用電話（固定）	1		2				3	4	
専用電話（携帯）	29	1	4	1		10	45	53	
加入電話（固定）						1	1	1	
加入電話（携帯）									
駆け付け通報									
事後聞知	15		2			10	27	32	
その他			1			1	2	2	
合計	51	1	9	1		23	85	100	

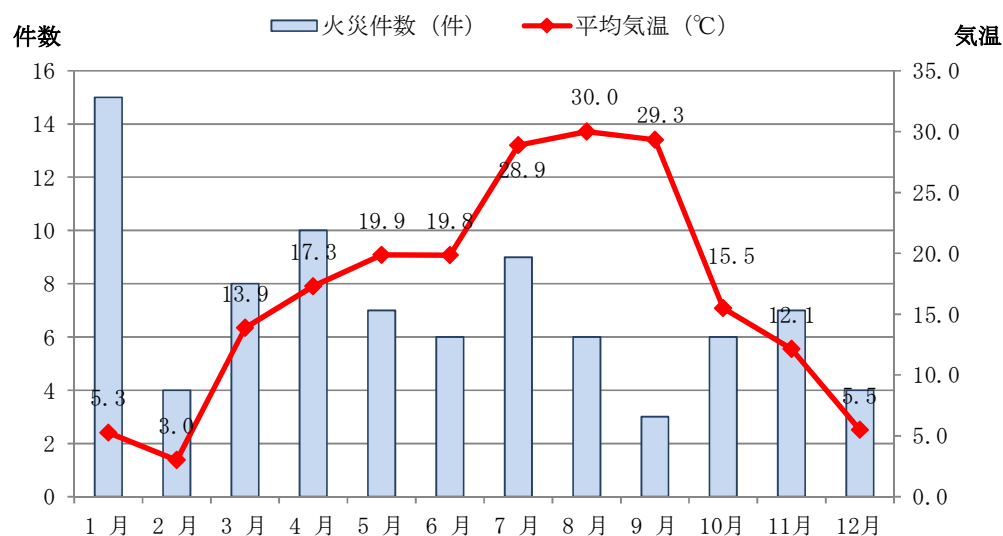
風速別火災発生件数

風速	区分	出 火 件 数						比率 (%)	
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		合計
2 m以下		35	1	4	1		10	51	60
5 m以下		13		4			10	27	32
7 m以下		1					1	2	2
10m以下		1						1	1
10m超									
不明		1		1			2	4	5
合 計		51	1	9	1		23	85	100

湿度別火災発生件数

湿度	区分	出 火 件 数						比率 (%)	
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		合計
40%以下		3					3	6	7
50%以下		4		3			4	11	13
60%以下		14		1			5	20	24
70%以下		9		3	1		4	17	20
80%以下		12		1			1	14	16
80%超		8	1				5	14	16
不明		1		1			1	3	4
合 計		51	1	9	1		23	85	100

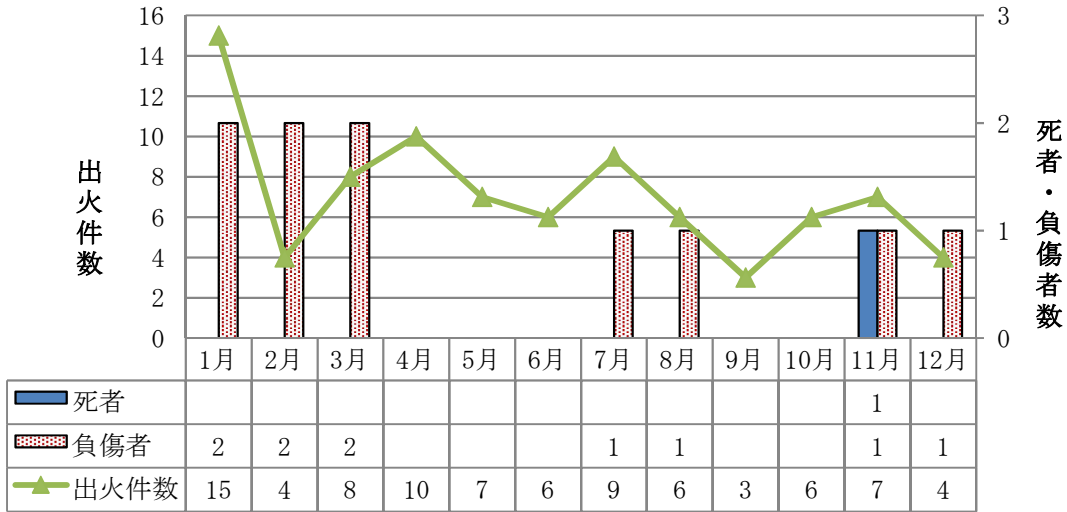
気温と火災発生件数



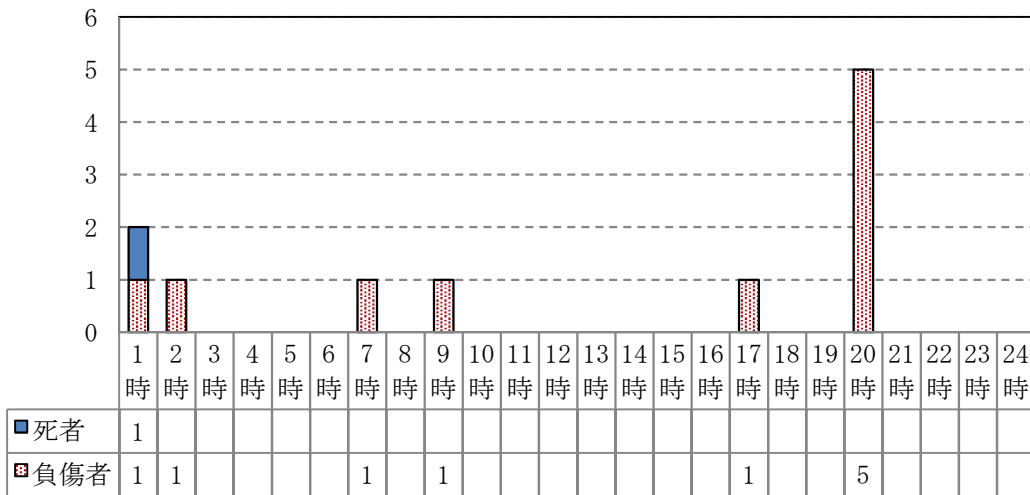
令和5年の死者・負傷者発生状況

種別	年齢	合計	性別		発生場所					発生理由								
			男	女	建物				建物以外	作業中	救助活動中	逃げ遅れ	避難中	爆発	放火	消火中	その他	不明
					一般住宅	共同住宅	併用住宅	その他										
死者	0～5歳																	
	6～64歳																	
	65歳以上	1	1			1											1	
	合計	1	1			1												1
負傷者	0～5歳																	
	6～64歳	5	2	3		3		2		1							4	
	65歳以上	5	1	4		5						1				2	2	
	合計	10	3	7		8		2		1		1				6	2	

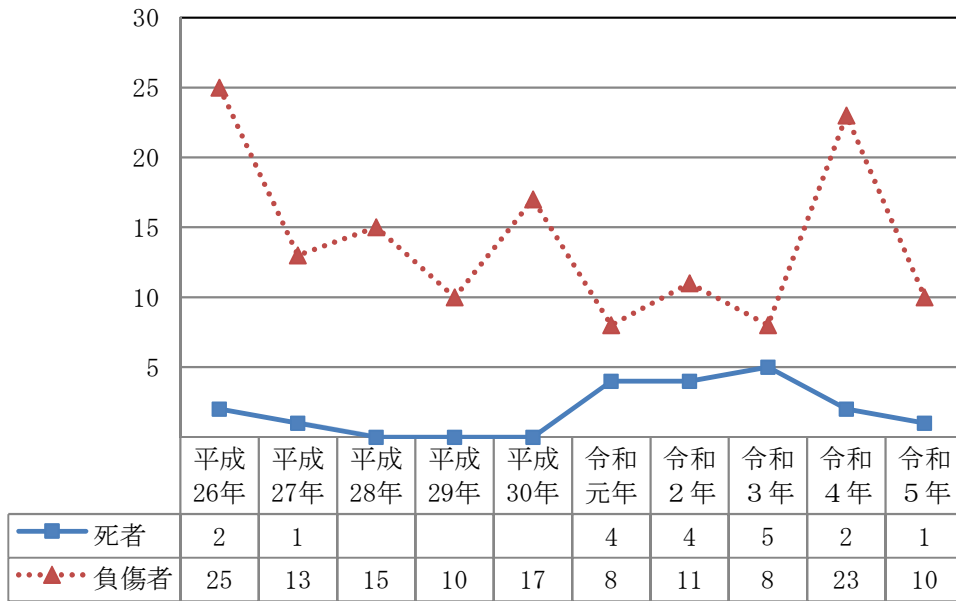
月別の死者・負傷者発生状況



時間別の死者・負傷者発生状況



10年間の死者・負傷者発生状況



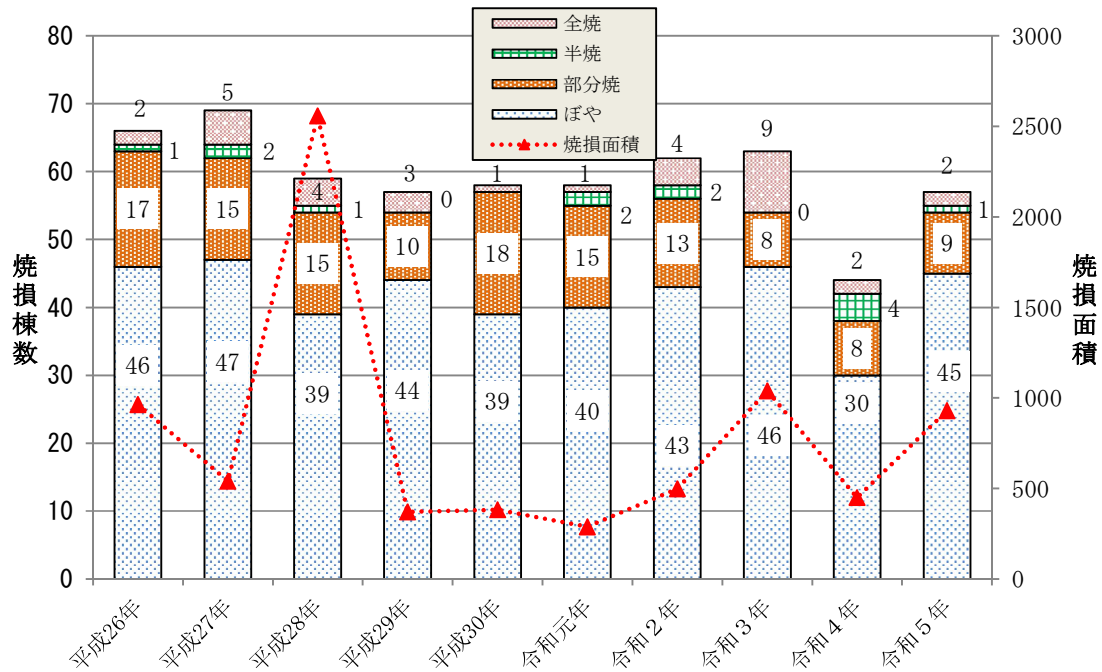
10年間の火災種別毎の死者発生状況

種別\年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
建物火災	2	1				4	4	5	2	1
車両火災										
船舶火災										
航空機火災										
その他火災										
合 計	2	1				4	4	5	2	1

10年間の火災種別毎の負傷者発生状況

種別\年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
建物火災	24	12	15	10	15	7	10	8	23	10
車両火災	1				2					
船舶火災										
航空機火災										
その他火災		1				1	1			
合 計	25	13	15	10	17	8	11	8	23	10

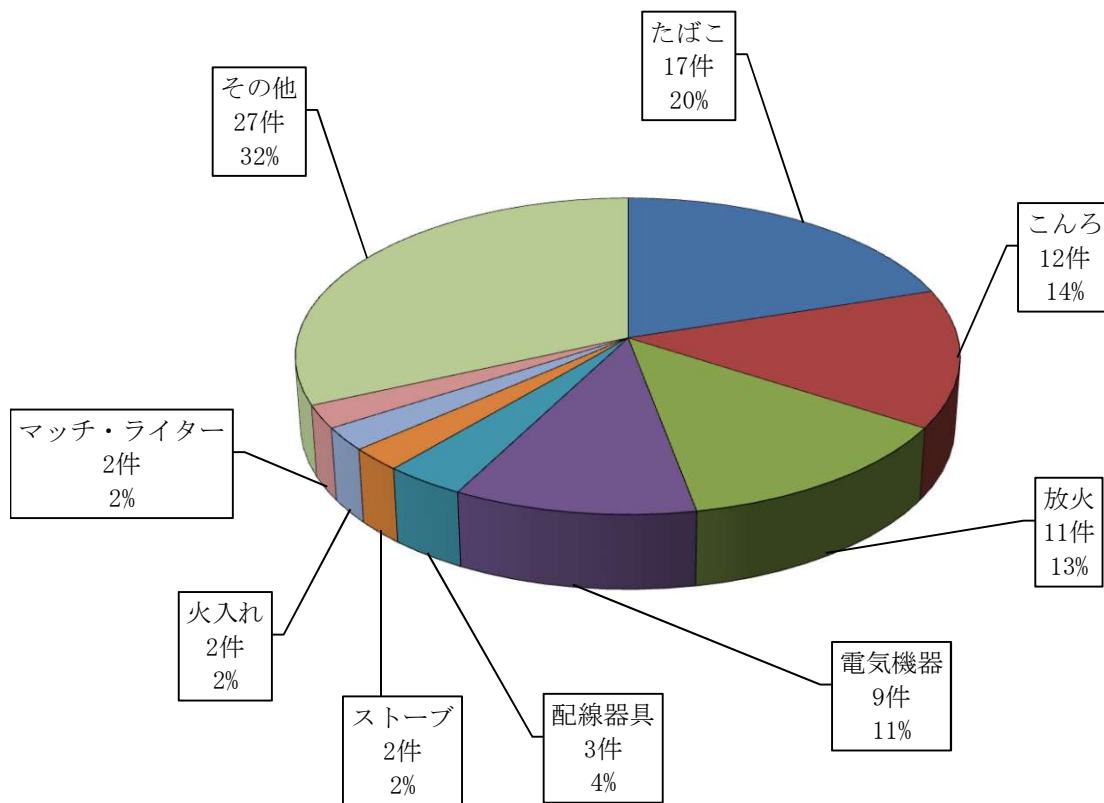
10年間の建物焼損棟数・焼損面積



火災種別毎の損害額の割合（前年比）

年 別 区分 種別	令和5年				令和4年			
	件数	損害額 (千円)	割合 (%)	1件当り の損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	割合 (%)	1件当り の損害額 (千円)
建物火災	51	257,708	99	5,053	37	73,170	84	1,978
林野火災	1	100	0	100				
車両火災	9	2,774	1	308	8	697	1	87
船舶火災	1	601	0	601				
航空機火災								
その他火災	23	306	0	13	32	12,972	15	405
合 計	85	261,489	100	3,076	77	86,839	100	1,128

令和5年の出火原因



※放火には放火の疑いを含む

10年間の主な出火原因

	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
1位	放火 35	放火 29	たばこ 21	放火 26	こんろ 16	こんろ 19	こんろ 24	こんろ 13	たばこ 14	たばこ 17
2位	たばこ 22	たばこ 15	こんろ 17	こんろ 18	配線器具 12	放火 12	放火 10	放火 10	放火 9	こんろ 12
3位	こんろ 19	こんろ 13	放火 11	たばこ 8	放火 11	たばこ 10	たばこ 9	たばこ 9	電気機器 8	放火 11
4位	配線器具 5	ストーブ 7	火遊び 5	電気機器 7	たばこ 9	電気機器 6	電気機器 6	電気機器 8	こんろ 7	電気機器 9
5位	排気管 電気装置 電灯電話等の配線 各3	火入れ 6	電気機器 4	ストーブ 5	電気機器 灯火 各4	ストーブ 配線器具 電灯電話等の配線 各3	排気管 5	配線器具 6	灯火 配線器具 溶接機・溶断機 電灯電話等の配線 各2	配線器具 3

主要出火原因別（放火を除く）の損害状況

「たばこ」について

		単位	令和5年	令和4年	増減数
火災種別	総件数		17	14	3
	建物火災	件	6	3	3
	林野火災				
	車両火災		1	1	
	船舶火災				
	航空機火災				
	その他火災		10	10	
発生経過別	合計			17	14
	不適当なところに捨てる	件	13	14	△ 1
	残り火の処置が不十分		1		1
	火源が転倒落下する		2		2
	その他		1		1
焼 損 面 積		m ²	609		609
焼 損 表 面 積		m ²	19		19
損 害 額		千円	248,640	16	248,624
死 者		人	1		1
負 傷 者		人			

「こんろ」について

		単位	令和5年	令和4年	増減数
火災種別	総件数		12	7	5
	建物火災	件	12	7	5
	林野火災				
	車両火災				
	船舶火災				
	航空機火災				
	その他火災				
燃料別	合計			12	7
	電気（IHこんろ・電気こんろ）	件	2	1	1
	ガス（都市ガス・プロパンガス）		10	6	4
	その他（炭・まき・石炭他）				
発生経過別	合計		12	7	5
	放置する・忘れる	件	4	2	2
	火源が動いて接触する				
	過熱する		1		1
	考え違いにより使用を誤る		1	1	
	可燃物が動いて火源に触れる			2	△ 2
	かまど等の火を燃やしすぎる				
	引火する		1	1	
	その他		5	1	4
焼 損 面 積			m ²	2	
焼 損 表 面 積		m ²		14	△ 14
損 害 額		千円	75	25	50
死 者		人			
負 傷 者		人	2	4	△ 2

火災種別毎の主な出火原因（発火源・経過・着火物）

建 物 （ 51 件）					
発 火 源	8	経 過	5	着 火 物	
ガステーブル	8	火源が転倒落下する	5	動植物油類	11
たばこ	6	放置する，忘れる	5	合成樹脂と成形品	7
ライター	5	放火	5	衣類	5
不明	4	不明	4	ふとん，座ぶとん，寝具	5
電気トースター	3	電線が短絡する	4	袋及び紙製品	3

林 野 （ 1 件）					
発 火 源	1 <th style="width: 30%;">経 過</th> <th style="width: 5%;">1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th> </th>	経 過	1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th>	着 火 物	
たき火	1	火の粉が散る遠くへ飛び火する	1	落葉	1

車 両 （ 9 件）					
発 火 源	2 <th style="width: 30%;">経 過</th> <th style="width: 5%;">1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th> </th>	経 過	1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th>	着 火 物	
充電式電池	2	電線が短絡する	1	L P G（スプレー用）	2
交通機関内配線（その他）	1	過多の電流を流す	1	第一石油類	2
その他の配線器具	1	スパークする	1	第四石油類	1
内燃機関	1	スパークによる引火	1	ごみ屑	1
たばこ	1	引火する	1	バンパー	1

船 舶 （ 1 件）					
発 火 源	1 <th style="width: 30%;">経 過</th> <th style="width: 5%;">1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th> </th>	経 過	1 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th>	着 火 物	
太陽電池	1	不明	1	不明	1

航 空 機 （ 0 件）					
発 火 源		経 過		着 火 物	

そ の 他 （ 23 件）					
発 火 源	10 <th style="width: 30%;">経 過</th> <th style="width: 5%;">10 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th> </th>	経 過	10 <th style="width: 30%;">着 火 物</th> <th style="width: 5%;"></th>	着 火 物	
たばこ	10	不適当なところに捨て置く	10	ごみ類	4
不明	6	不明	4	落葉	3
ライター	3	放火の疑い	3	枕木	3
充電式電池	1	火源が動いて接触する	2	枯草	3
枯れ草焼き	1	放火	2	袋及び紙製品	2

放火による月別火災発生状況

(放火の疑いを含む)

	出火件数							焼損棟数					り災世帯数				り 災 人 員	焼損面積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損害額 (千円)
	合 計	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 火 災	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		建 物 (㎡)	林 野 (a)			
1 月	3	2				1	2			1	1	2			2	3	10			1	104	
2 月																						
3 月																						
4 月	1			1																		
5 月	1					1																
6 月	2	2					3			1	2	1			1	3	8				55	
7 月																						
8 月	1					1																
9 月																						
10月	2	1				1	1				1	1			1	3						
11月																						
12月	1					1																
合計	11	5		1		5	6			2	4	4			4	9	18			1	159	

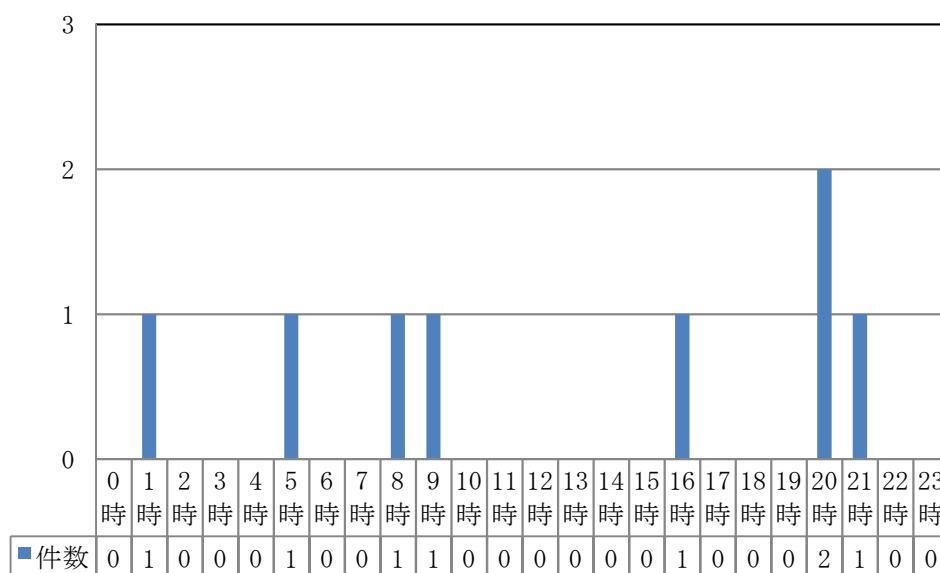
10年間の放火の推移

件数\年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	平 均
件 数	35	29	11	26	11	12	10	10	9	11	16

放火の曜日別火災発生件数

件数\曜日	日	月	火	水	木	金	土	不明	合計
件 数	2	1		2	2		1	3	11

放火の時間別火災発生件数

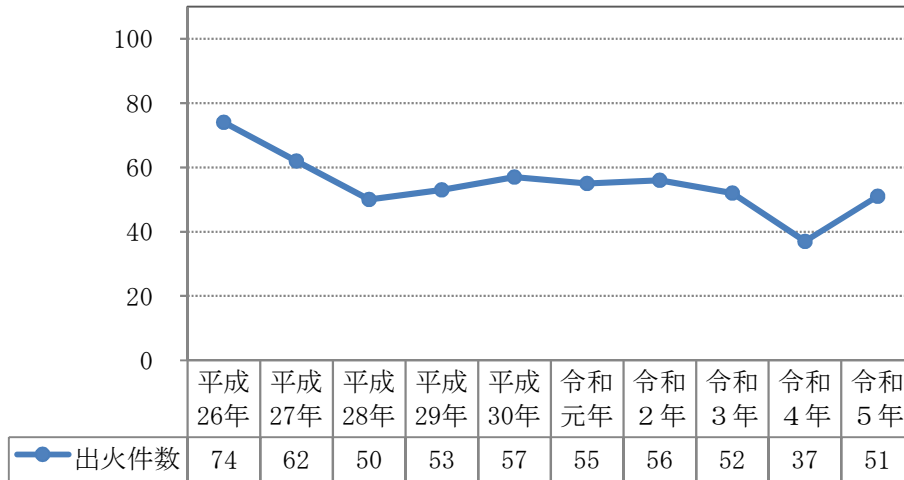


放火による着火物

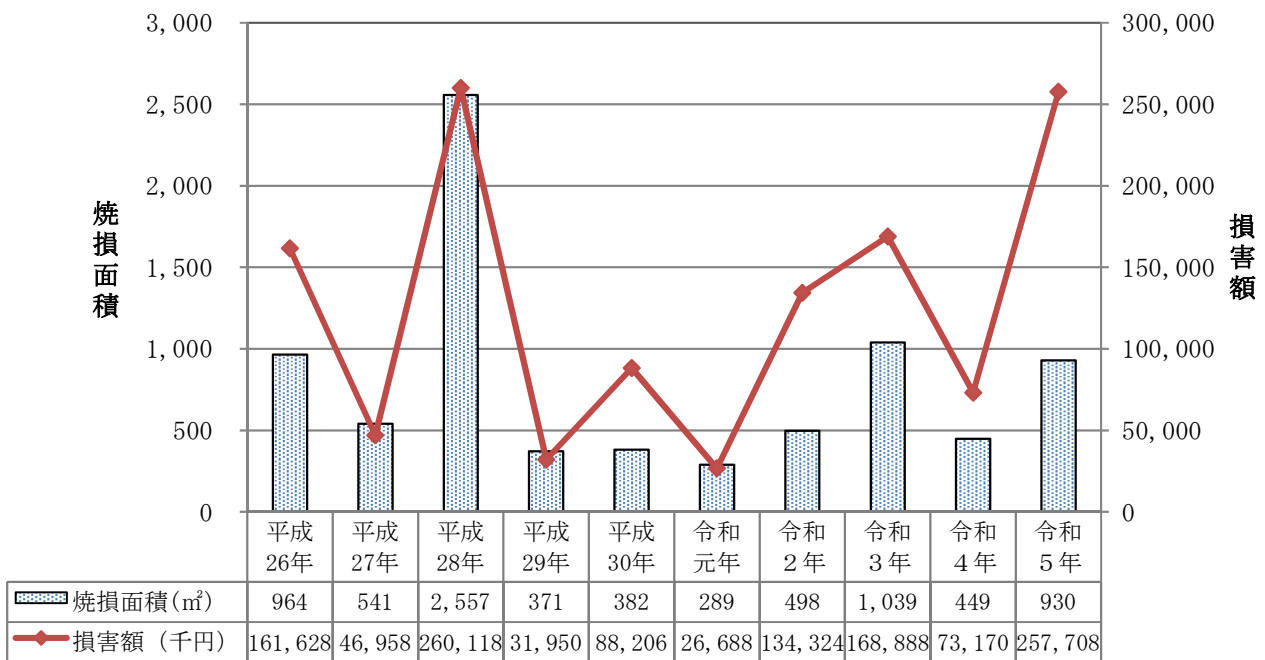
着 火 物	件 数
ごみ類	2
衣類	1
ふとん, 座ぶとん, 寝具	1
繊維製品	1
袋及び紙製品	1
その他	1
合成樹脂と成形品	1
合成樹脂屑	1
その他	1
バンパー	1

建物火災

10年間の建物火災の推移



10年間の焼損面積・損害額の推移



原因別火災発生状況

出火原因	件数	比率	出火原因	件数	比率
こんろ	12	24	電灯・電話等の配線	1	2
たばこ	6	12	マッチ・ライター	1	2
電気機器	6	12	溶接機・切断機	1	2
放火	5	10	火入れ	1	2
ストーブ	2	4	その他	10	19
配線器具	2	4	不明	4	7

建物用途別火災発生状況

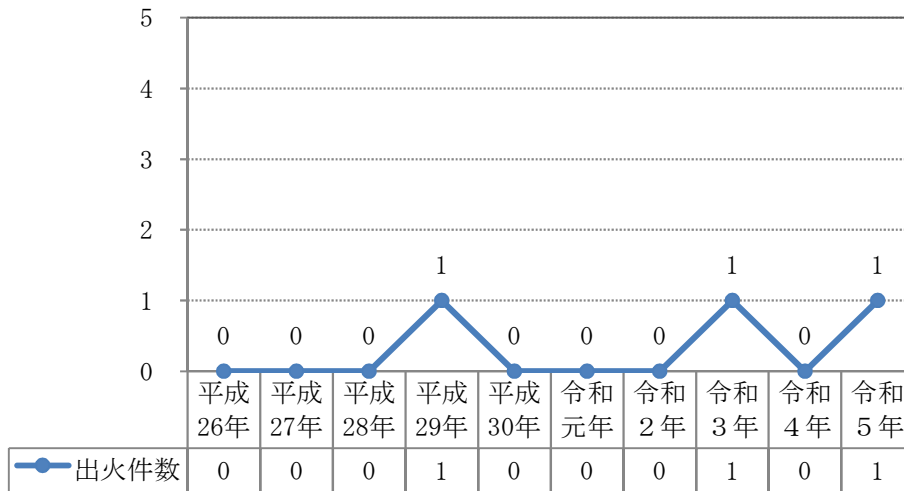
用途	出火件数	焼損棟数					り災世帯数				り災人員	死者	負傷者	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	
		合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損						
住宅	一般住宅	10	11		1	2	8	10			10	21			85	880
	居住併用	1	1			1							1	1	1105	
	共同住宅	24	27	1		4	22	38	4	34	64	1	6	621	249012	
	計	35	39	1	1	7	30	48	4	44	85	1	7	707	250997	
飲食店																
物品販売店舗		1	1				1								479	
学校		1	1				1					1			5	
駐車場		1	1			1								5	579	
複合用途（特定）		4	4				4	1		1	2		2	1	123	
複合用途（非特定）		3	4			1	3	2		2	4			8	56	
その他		6	6	1			5							158	7088	
合計		51	56	2	1	9	44	51	4	47	91	1	10	879	259327	

中高層建築物階層別火災発生状況

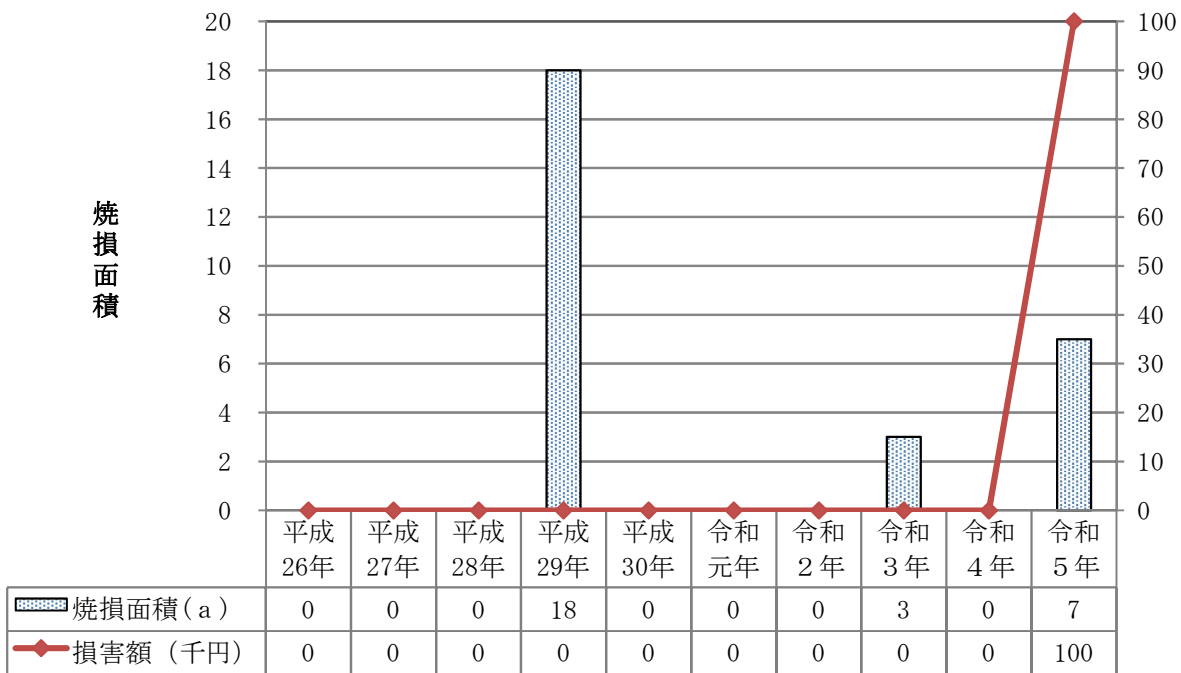
階層	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21階以上	合計	
地下																					
地上1	7	3	1																		11
＼＼2	4	1	1																		6
＼＼3		2					1	1													4
＼＼4		2	1	2	1														1		7
＼＼5						1															1
＼＼6					1							1	1								3
＼＼7								2													2
＼＼8																					
＼＼9												1									1
＼＼10																					
＼＼11																					
＼＼12																					
＼＼13																					
＼＼14																					
＼＼15																					
＼＼16																					
＼＼17																					
＼＼18																					
＼＼19																					
＼＼20																					
21階以上																					
合計	11	8	3	2	2	1	1	3				2	1							1	35

林野火災

10年間の林野火災の推移



10年間の焼損面積・損害額の推移

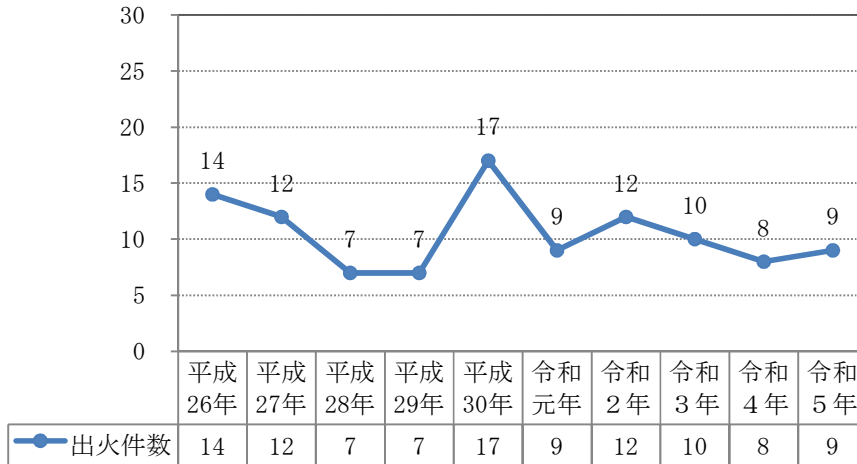


原因別火災発生状況

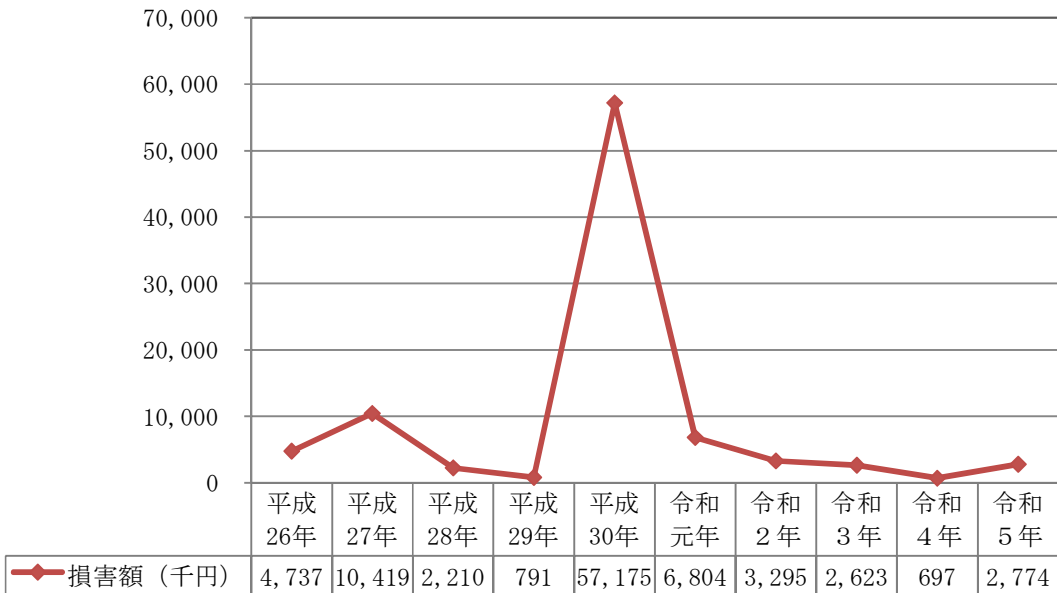
出火原因	件数	比率
たき火	1	100

車両火災

10年間の車両火災の推移



10年間の損害額の推移

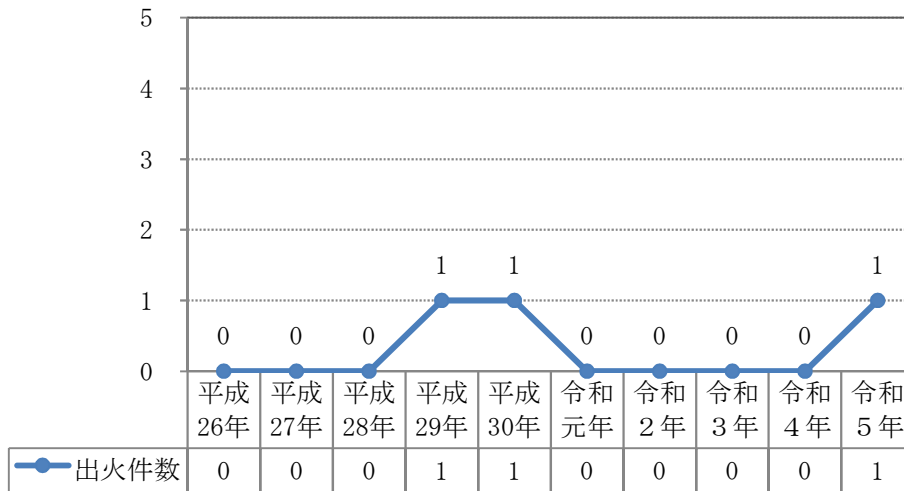


原因別火災発生状況

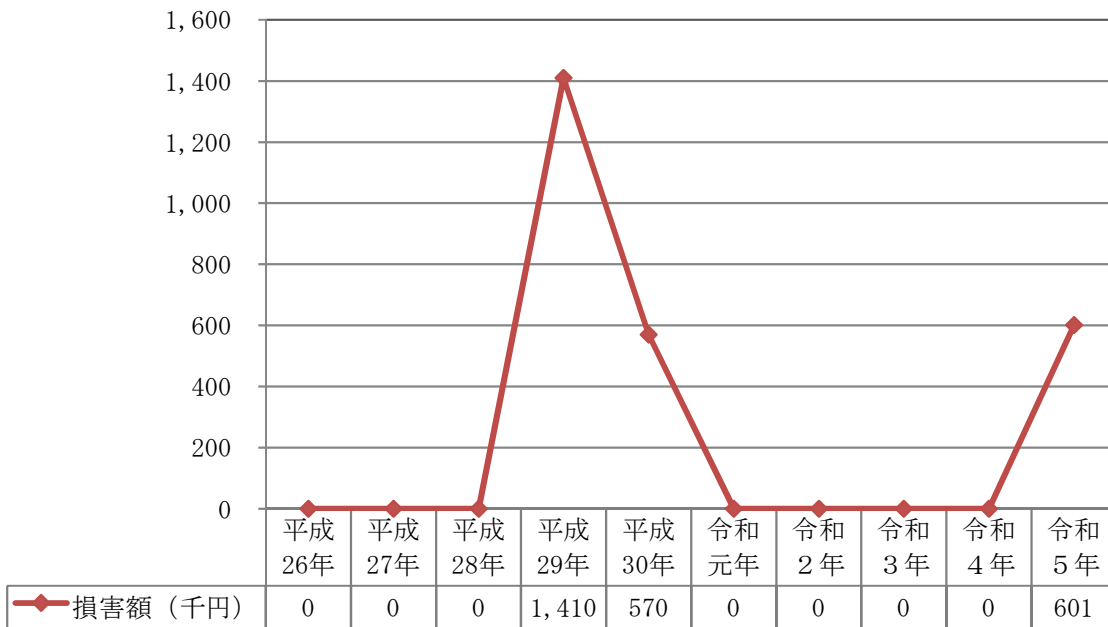
出火原因	件数	比率
電気機器	2	22.25
その他	2	22.25
たばこ	1	11.1
排気管	1	11.1
内燃機器	1	11.1
配線器具	1	11.1

船舶火災

10年間の船舶火災の推移



10年間の損害額の推移

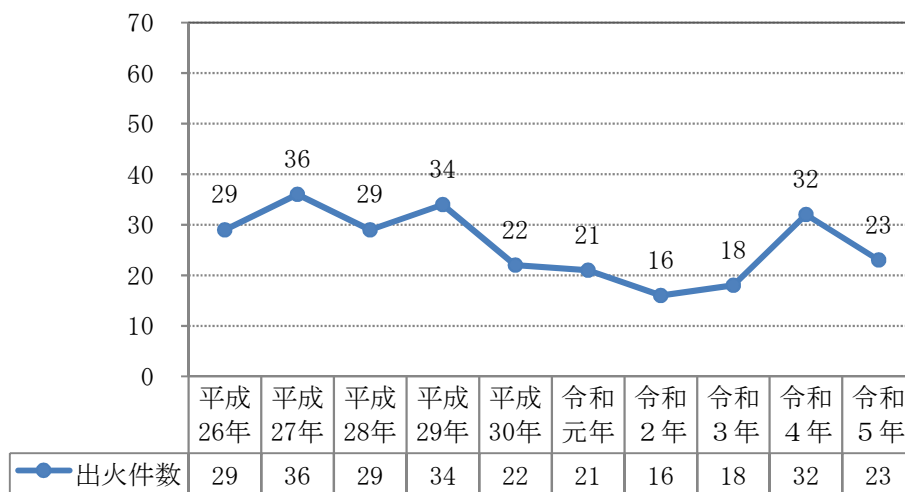


原因別火災発生状況

出火原因	件数	比率
不明	1	100

その他火災

10年間のその他火災の推移



10年間の損害額の推移



原因別火災発生状況

出火原因	件数	比率
たばこ	10	43
不明	4	17
放火の疑い	3	13
放火	2	9
電気機器	1	4.5
マッチ・ライター	1	4.5
火入れ	1	4.5
その他	1	4.5

主な火災発生状況

① 損害額 1,000万円以上 ② 焼損面積 建物300㎡、林野200a以上 ③ 即報、詳報に該当する火災 ④ 消防長が必要と認める火災										
No.	月 日	種 別	覚 知 時 間	鎮 火 時 間	覚 知	発 生 場 所	火 元 用 途	死 者	負 傷 者	焼 損 状 況
1	3月6日	建物	16時31分	翌3時22分	専用電話 (IP電話)	段上町4丁目	寄 宿 舎			木造カラーベスト葺外壁サイディングボード張2階建修道院(寄宿舍)1棟11戸を全焼したもの。
2	11月8日	建物	1時31分	2時59分	専用電話 (携帯電話)	森下町	共同住宅	1		鉄骨鉄筋コンクリート造8階建共同住宅1棟87戸2事務所のうち、一室を全焼、その他の住戸及び共用部分の一部を焼損し、その他住戸の一部を水汚損したもの。

隣接都市火災応援(被応援)出動状況

	出動回数	出動台数	出動人員
合 計	1	1	2
尼崎市			
宝塚市			
芦屋市			
神戸市	1	1	2

※上段は応援、下段は被応援を示す。

高速道路上における隣接都市火災応援(被応援)出動状況

	出動回数	出動台数	出動人員
合 計			
尼崎市			
宝塚市			
芦屋市			
神戸市			

※上段は応援、下段は被応援を示す。

初期消火実施状況

火災種別 消火種別	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	比率 (%)
	(85件)	(51件)	(1件)	(9件)	(1件)	(0件)	(23件)	
水バケツ	2	1					1	3
水槽								
乾燥砂								
膨張ひる石膨張真珠岩								
水消火器								
酸アルカリ消火器								
強化液消火器								
泡消火器								
二酸化炭素消火器								
粉末消火器	22	14		3			5	38
ハロゲン化物消火器								
屋内消火栓設備								
スプリンクラー設備								
水噴霧消火設備								
泡消火設備								
二酸化炭素消火設備								
ハロゲン化物消火設備								
粉末消火設備								
屋外消火栓設備								
動力消防ポンプ設備								
水道、浴槽、汲み置き等をかけた	25	15	1	2			7	43
寝具、衣類等をかけた	5	5						9
もみ消した	1	1						2
その他	3	2		1				5
合計	58	38	1	6			13	100

初期消火の効果状況

火災種別 A 区分	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
	(85件)	(51件)	(1件)	(9件)	(1件)	(0件)	(23件)
初期消火実施件数 B	58	38	1	6			13
初期消火実施比率 B/A	68.2	74.5	100.0	66.7			56.5
初期消火だけで鎮火した件数 C	42	29		4			9
初期消火だけで鎮火した比率 C/B	72.4	76.3		66.7			69.2

消防局消防活動状況

区 分		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災	合 計
出 動 件 数	事後聞知出動	15		2			10	27
	第1出動	34	1	7	1		13	56
	第2出動	2						2
	第3出動							
	合 計	51	1	9	1		23	85
出 動 台 数 ・ 人 員	事後聞知	台数	16		2		10	28
		人員	63		8		41	112
	第1出動	台数	263	11	9	1	43	327
		人員	954	37	37	4	149	1,181
	第2出動	台数	4					4
		人員	15					15
	第3出動	台数						
		人員						
	特命出動	台数	18		2	4	4	28
		人員	51		9	12	16	88
	合計	台数	301	11	13	5	57	387
		人員	1,083	37	54	16	206	1,396
放 水 台 数	第1出動	26	4	4	1		11	46
	第2出動	3						3
	第3出動							
	特命出動	2		1			2	5
	合 計	31	4	5	1		13	54
放 水 時 間	5分未満	3		3			2	8
	5～10分	3		1				4
	11分以上	25	4	1	1		11	42
使 用 ホ ー ス 数		295	41	11	10		145	502
現 場 ま で の 所 要 時 間	5分未満	19		1			5	25
	5～10分	17		6	1		8	32
	11分以上		1					1

※ 放水時間は、放水開始時刻から放水完了時刻までを計上。
現場までの所要時間は、事後聞知出動を除く。

所属別その他災害発生状況

		西宮消防署			鳴尾消防署			瓦木消防署			北消防署			合計
		小計	本署	北夙川	小計	本署	浜	小計	本署	甲東	小計	本署	山口	
合計		345	222	123	212	146	66	200	148	52	337	185	152	1,094
緊急措置	火災出動指令により出動したが、 火災ではなかった事案	10	6	4	20	13	7	8	5	3	4	2	2	42
	危険物漏洩処理、車両等からの油流し	32	23	9	18	10	8	14	10	4	14	5	9	78
	ガス漏洩	5	3	2										5
	その他緊急対応措置が必要な事案	2	1	1							1	1		3
緊急確認	火災と紛らわしい煙の確認	7	1	6	2	1	1	1		1	11	5	6	21
	異臭、異音	10	5	5	3	2	1	4	3	1	4	4		21
	自火報、警報ベル、非常ベルの鳴動	164	120	44	84	63	21	73	57	16	19	5	14	340
	ガス、電気等の消し忘れ							1	1					1
	火災調査のために出動したが、 火災ではなかった事案	3	2	1	12	11	1	4	4		1	1		20
	その他緊急確認が必要な事案	1		1	7	3	4	5	4	1	5	1	4	18
支援活動	救急隊の支援に携わった事案	18	5	13	6	4	2	13	6	7	14	9	5	51
	道路上における活動隊の安全確保	61	40	21	29	20	9	29	20	9	38	22	16	157
	上記に該当しない支援活動				6		6				2	1	1	8
その他	自然災害対応	2		2	1	1		1		1	2	2		6
	飼育動物等の保護 危険生物等の排除	4	3	1				7	4	3	1	1		12
	焚き火、野焼き、火遊び等				4	4					1		1	5
	高齢者、身体障害者等の介助	16	12	4	19	13	6	17	11	6	2	1	1	54
	その他社会的危険が考えられる事案	4	1	3	1	1		2	2		2	1	1	9
補完	出動により消防車両が不足した 地域への救急隊の移動配備	6		6				21	21		211	119	92	238
	出動により消防車両が不足した 地域への消防隊の移動配備										5	5		5

覚知方法別その他災害発生件数

種別	西宮消防署			鳴尾消防署			瓦木消防署			北消防署			合計
	小計	本署	北夙川	小計	本署	浜	小計	本署	甲東	小計	本署	山口	
専用電話	49	33	16	50	36	14	31	20	11	21	8	13	151
専用携帯	239	158	81	131	97	34	125	88	37	59	31	28	554
加入電話	31	20	11	13	5	8	14	12	2	24	12	12	82
加入携帯	8	4	4	7	6	1	6	5	1	4	1	3	25
その他	18	7	11	11	2	9	24	23	1	229	133	96	282
合計	345	222	123	212	146	66	200	148	52	337	185	152	1,094

10年間のその他災害の推移

件数\年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	平均
件数	853	961	971	941	1,013	1,056	1,034	1,060	1,095	1,094	1,008

隣接都市その他災害応援（被応援）出動状況

	出動回数		出動台数		出動人員	
	上段	下段	上段	下段	上段	下段
合計	16	14	40	39	138	136
尼崎市	4	6	10	18	34	63
宝塚市	5	5	14	13	46	48
芦屋市	5	3	12	8	43	25
神戸市	2		4		15	

※上段は応援、下段は被応援を示す。

高速道路上における隣接都市その他災害応援（被応援）出動状況

	出動回数		出動台数		出動人員	
	上段	下段	上段	下段	上段	下段
合計	15	11	38	35	131	122
尼崎市	3	4	8	14	27	49
宝塚市	5	5	14	13	46	48
芦屋市	5	2	12	8	43	25
神戸市	2		4		15	

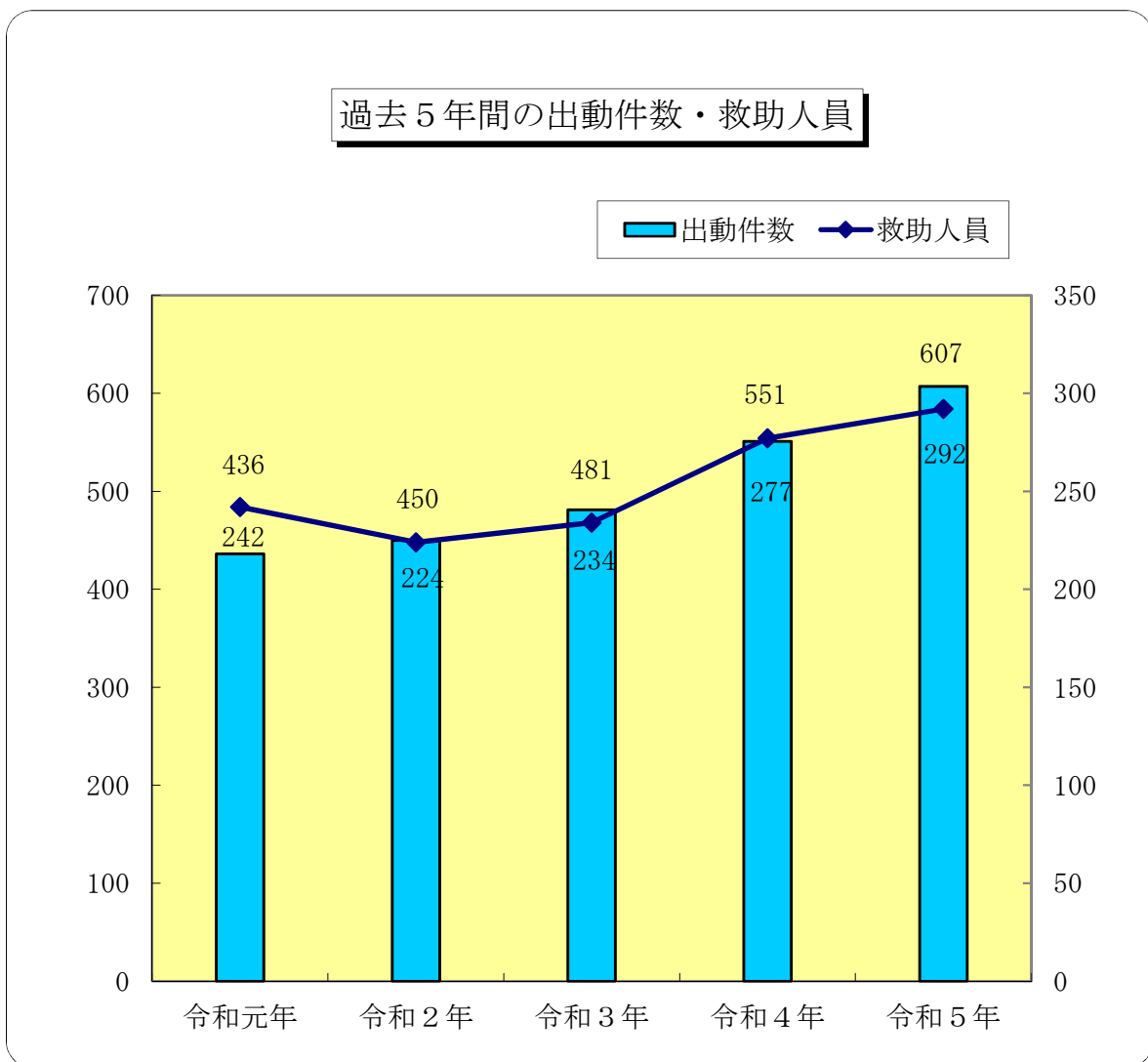
※上段は応援、下段は被応援を示す。

第2章 令和5年中の救助概況

1 概況

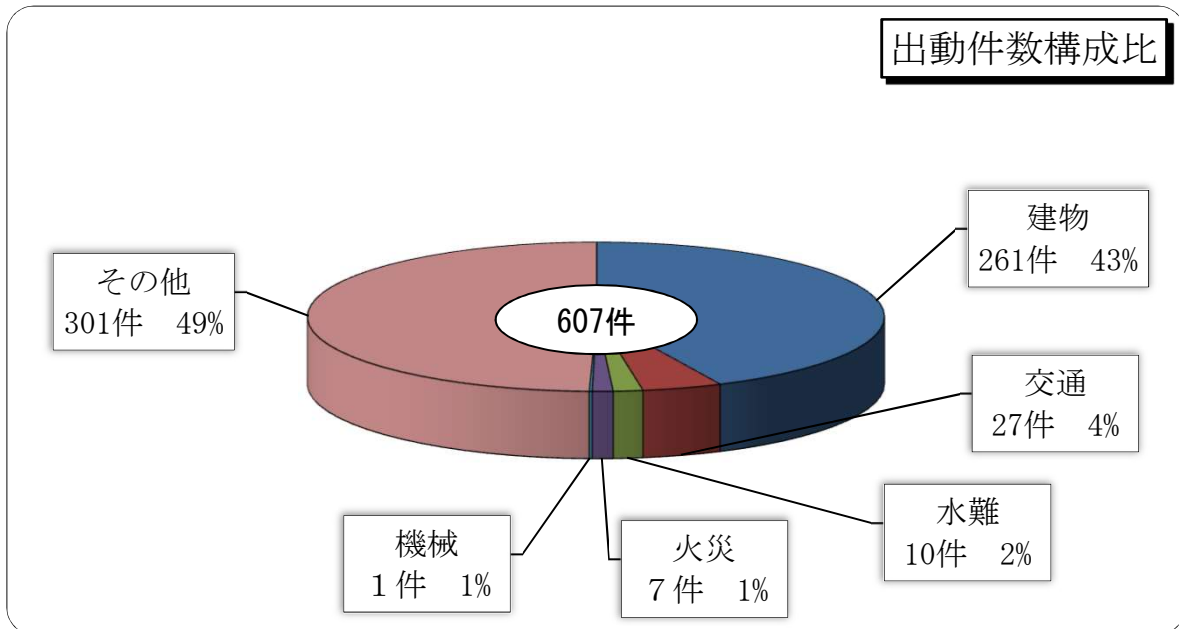
救助隊の出動件数は、607件で前年より56件増加し、救助人員は292人で前年より15人増加している。

事故種別毎に見ると、「建物事故」が261件で最も多く、出動件数の43%を占めており、高齢者等が施錠された屋内で倒れている等による安否確認の事案が多い傾向が続いている。

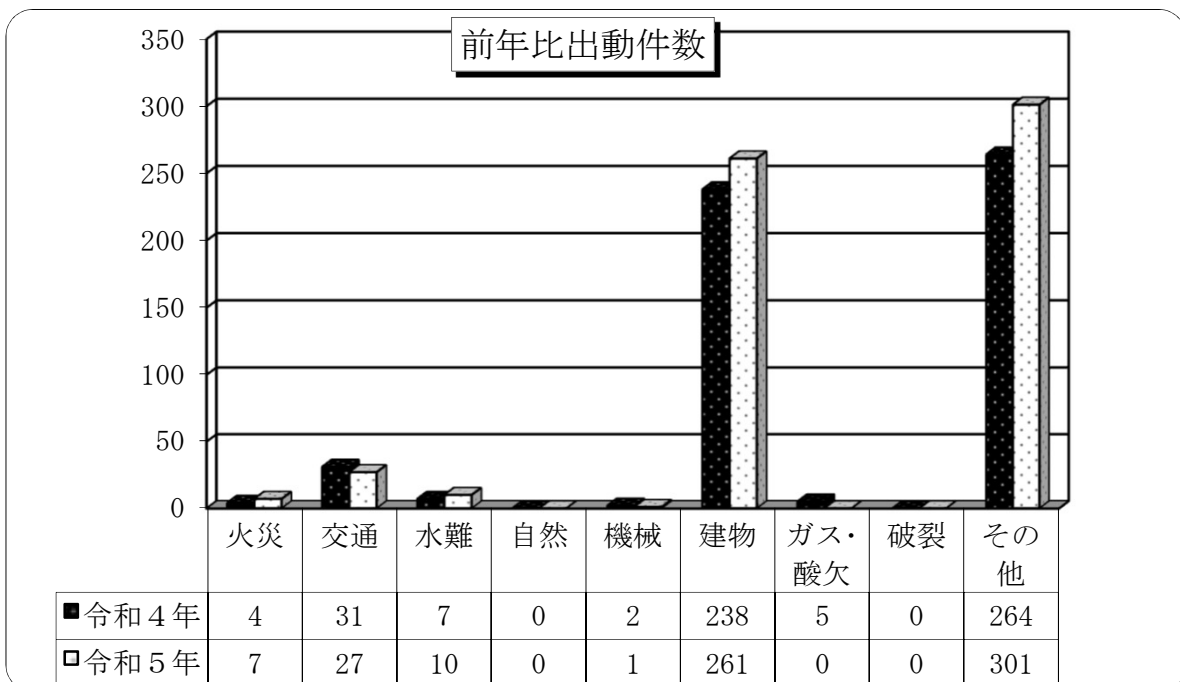


2 出動件数

出動件数を事故種別で見ると、1位建物事故（261件）、2位交通事故（27件）となっている。

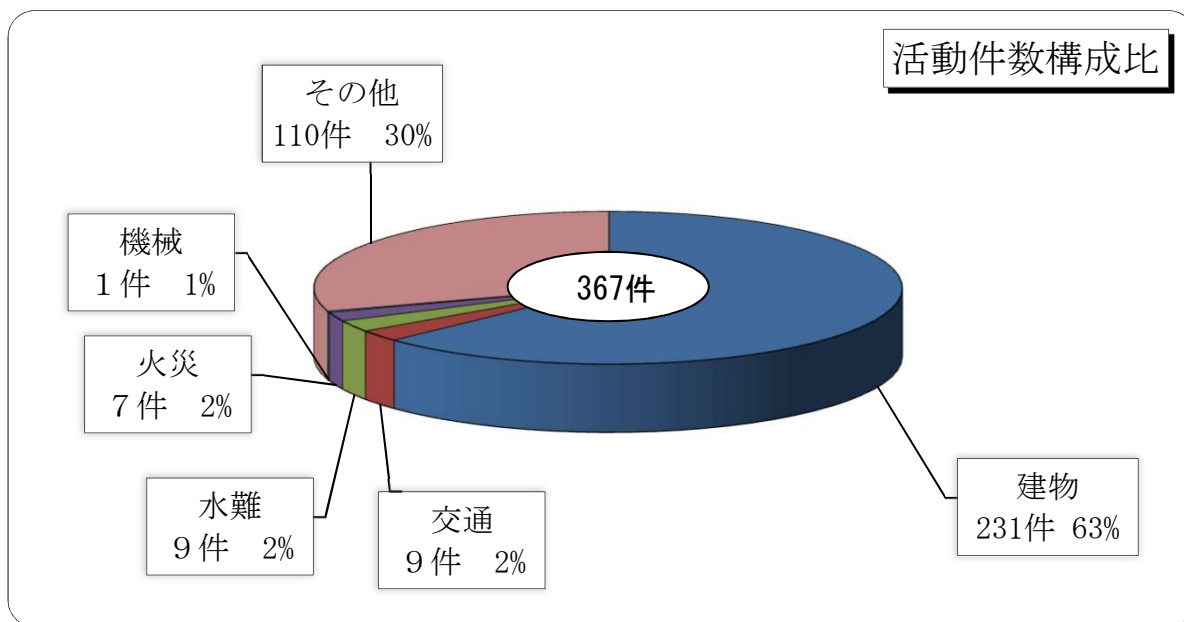


前年と比較すると、火災で3件、水難事故で3件、建物事故で23件、その他の事故で37件増加し、交通事故で4件、機械事故で1件、ガス・酸欠事故で5件減少している。

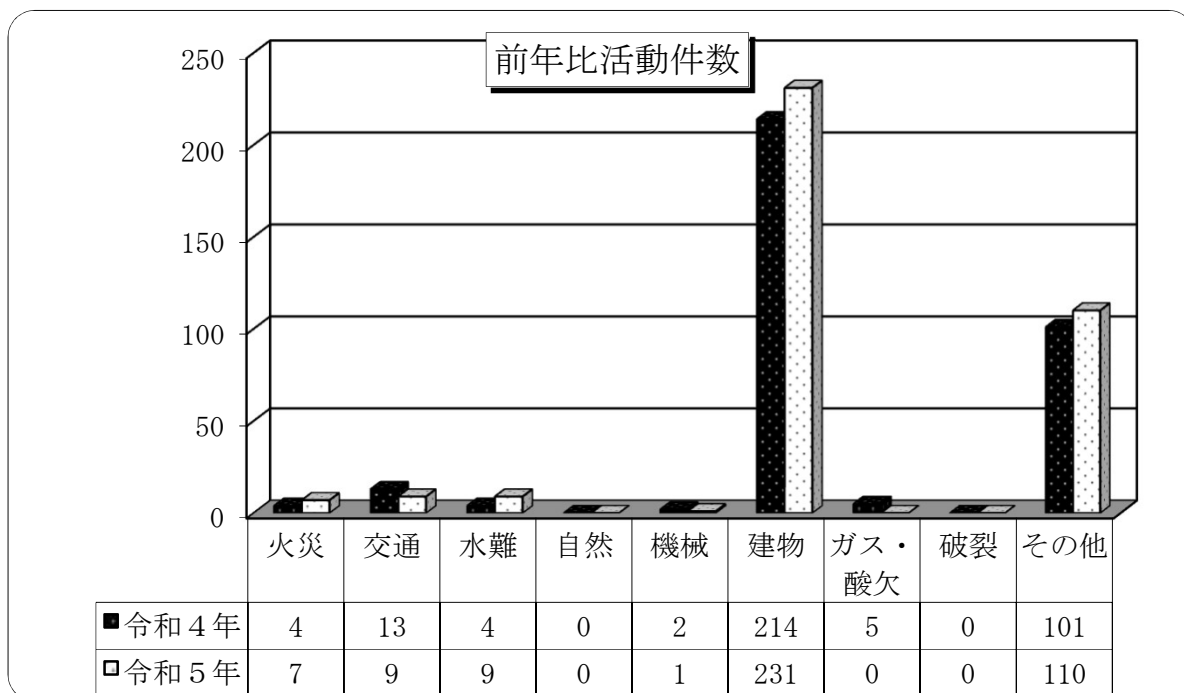


3 活動件数

活動件数を事故種別で見ると、1位建物事故（231件）、2位交通事故（9件）、水難事故（9件）となっている。

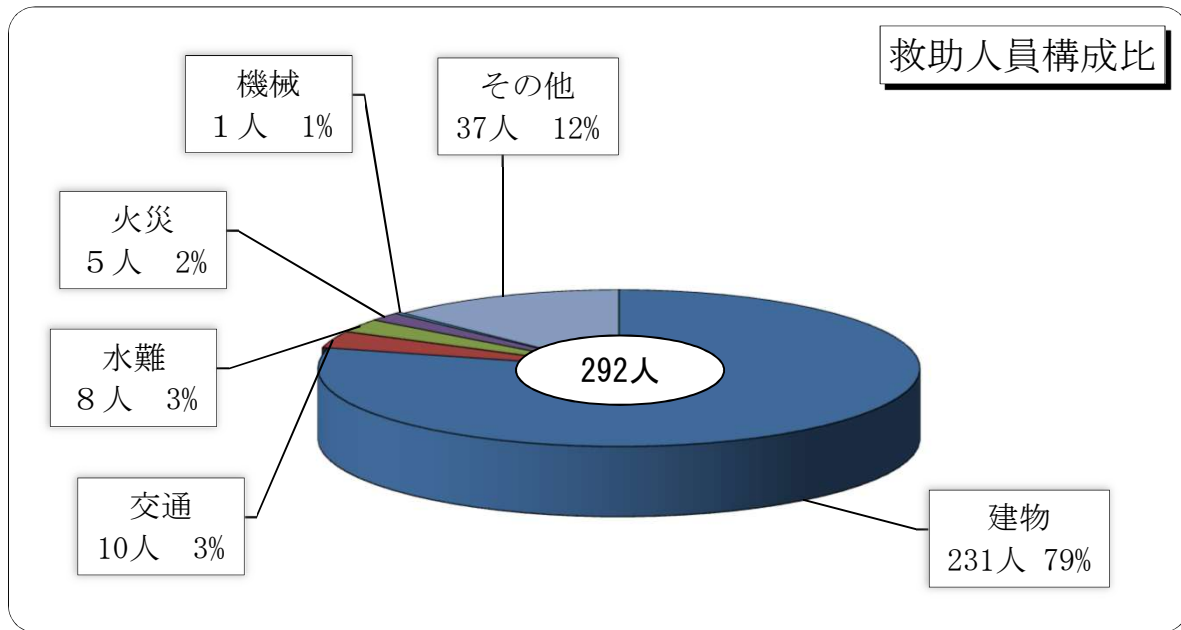


前年と比較すると、火災で3件、水難事故で5件、建物事故で17件、その他の事故で9件増加し、交通事故4件、機械事故で1件、ガス・酸欠事故で5件減少している。

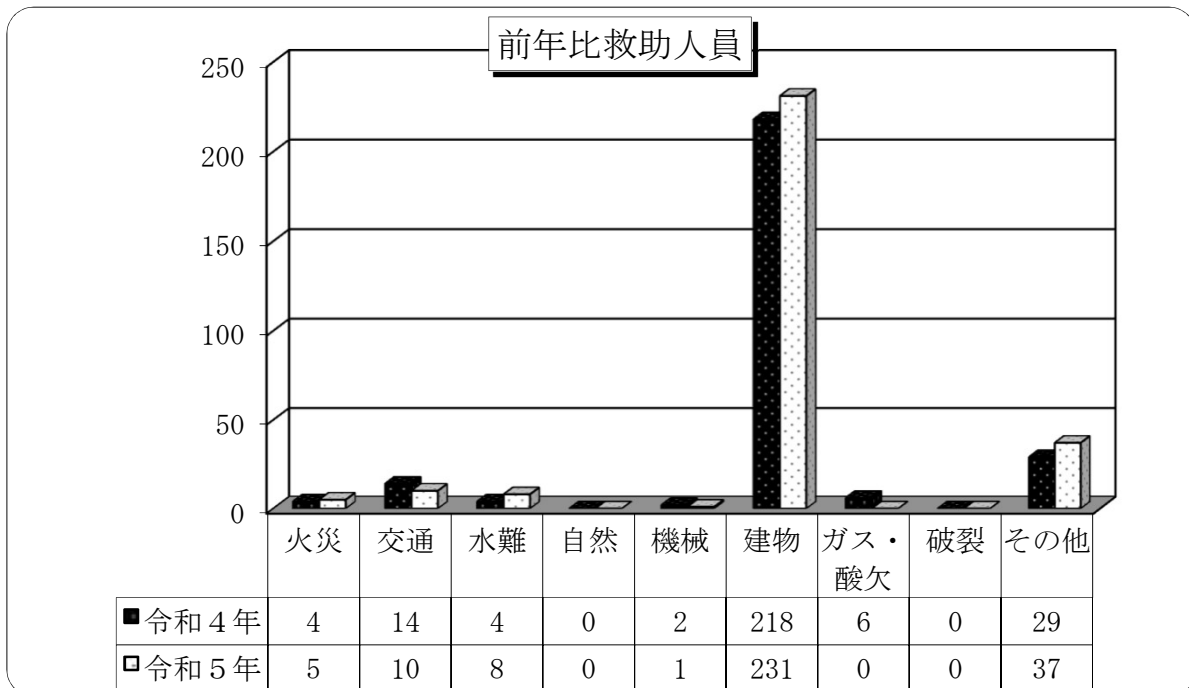


4 救助人員

救助人員を事故種別で見ると、1位建物事故（231人）、2位交通事故（10人）となっている。



前年と比較すると、火災で1人、水難事故で4人、建物事故で13人、その他の事故で8人増加し、交通事故で4人、機械事故で1人、ガス・酸欠事故で6人減少している。



救助出動状況

▲印は減少

区分	年別 事故種別		令和5年		令和4年		前年比較 増減数	
			A		B		A - B = C	
出 動 件 数	火災		7		4		3	
	交通事故		27		31		▲4	
	水難事故		10		7		3	
	自然災害		—		—		—	
	機械事故		1		2		▲1	
	建物事故		261		238		23	
	ガス・酸欠事故		—		5		▲5	
	破裂事故		—		—		—	
	その他の事故		301		264		37	
合計		607		551		56		
活 動 件 数	火災		7		4		3	
	交通事故		9		13		▲4	
	水難事故		9		4		5	
	自然災害		—		—		—	
	機械事故		1		2		▲1	
	建物事故		231		214		17	
	ガス・酸欠事故		—		5		▲5	
	破裂事故		—		—		—	
	その他の事故		110		101		9	
合計		367		343		24		
救 助 人 員	火災	男	5	3	4	1	1	2
		女		2		3		▲1
	交通事故	男	10	6	14	6	▲4	—
		女		4		8		▲4
	水難事故	男	8	8	4	2	4	6
		女		0		2		▲2
	自然災害	男	—	—	—	—	—	—
		女		—		—		—
	機械事故	男	1	1	2	1	▲1	—
		女		—		1		▲1
	建物事故	男	231	107	218	99	13	8
		女		124		119		5
	ガス・酸欠事故	男	—	—	6	5	▲6	▲5
		女		—		1		▲1
	破裂事故	男	—	—	—	—	—	—
		女		—		—		—
	その他の事故	男	37	22	29	16	8	6
		女		15		13		2
合計	男	292	147	277	130	15	17	
	女		145		147		▲2	

救 助 隊 別 出 動 状 況

事故種別		合	火	交	水	自	機	建	ガ	破	そ
		計	災	通	難	然	械	物	ス・酸欠事故	裂	他の事故
救助隊別											
合	出動件数	607	7	27	10		1	261			301
	活動件数	367	7	9	9		1	231			110
	救助人員	292	5	10	8		1	231			37
	出動台数	1407	83	89	60		1	515			659
	出動人員	5075	366	335	211		5	1826			2332
西	出動件数	200	4	9			1	88			98
	活動件数	116	4	2			1	73			36
	救助人員	87	2	3			1	73			8
	出動台数	458	52	27			1	175			203
	出動人員	1816	227	106			5	683			795
鳴	出動件数	220	2	5	8			103			102
	活動件数	137	2	3	7			96			29
	救助人員	108	1	3	6			95			3
	出動台数	495	18	17	48			204			208
	出動人員	1698	75	63	173			682			705
瓦	出動件数	146	1	5	1			61			78
	活動件数	96	1	3	1			56			35
	救助人員	80	2	3	1			57			17
	出動台数	321	13	13	5			118			172
	出動人員	1109	64	43	18			405			579
木	出動件数	41		8	1			9			23
	活動件数	18		1	1			6			10
	救助人員	17		1	1			6			9
	出動台数	133		32	7			18			76
	出動人員	452		123	20			56			253

月別救助出動状況

区分 月別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数 の 事 故 種 別									覚 知 別			
				火 災	交 通	水 難	自 然 災 害	機 械	建 物	ガ ス ・ 酸 欠	破 裂	そ の 他	一 九	加 入	駆 け 付 け	そ の 他
合計	607	367	292	7	27	10		1	261			301	490	113	2	2
1月	62	37	27	2	1				27			32	52	10		
2月	50	35	32						29			21	42	8		
3月	44	24	17	1					15			28	36	7		1
4月	40	28	24	1	2				21			16	38	2		
5月	40	19	15		2	2			15			21	28	11	1	
6月	48	25	18		4				17			27	37	11		
7月	57	38	26			1		1	21			34	43	14		
8月	66	41	37		5	4			26			31	50	15		1
9月	48	30	23		4	2			21			21	42	6		
10月	62	38	29	1	5				26			30	50	11	1	
11月	32	17	13	2	1	1			15			13	26	6		
12月	58	35	31		3				28			27	46	12		

隣接都市救助応援（被応援）出動状況

		出動件数	出動台数	出動人員	救助人員
応 援	尼崎市	1	5	19	
	芦屋市	1	3	10	
	宝塚市	1	5	17	2
	神戸市				
被応援	尼崎市	9	42	143	8
	芦屋市				
	宝塚市	4	16	57	4
	神戸市				
	三田市				

隣接都市救助応援発生場所別出動状況

事故種別		合 計	火災		交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガス・酸欠	破 裂	そ の 他	
			建 物	建 物 以 外									
発生場所別													
合 計		3				1						2	
屋 内	住 居												
	その他の屋内												
屋 外	道 路	名神高速											
		中国道											
		山陽道											
		阪神高速										1	
		一般道路											
	内 水 面	河川					1						
		湖・沼											
		池											
		プール											
		その他											
外 水 面	海												
	その他												
山岳												1	
その他の屋外													
地 下													
そ の 他													

空 気 呼 吸 器 使 用 状 況

使用別 区分	合 計	救 助	火 災	緊 急 対 応 事 故	訓 練	そ の 他
使 用 件 数	1901	13	6	2	1880	
使 用 器 数	6853	45	49	7	6752	

潜 水 器 具 使 用 状 況

使用別 区分	合 計	救 助	訓 練	その他
使 用 件 数	75	3	71	1
使 用 器 数	267	10	256	1

令和5年中の主な救助事案

月日	覚知時分	事故種別	発生場所	災害・活動状況	救出人員	救出時間(分)	出動台数	出動人員
3月11日	20:26	火災	西宮市高松町	鉄筋コンクリート造地上26階地下1階店舗付き共同住宅の4階の1室内を焼損した火災事案。 救助隊が室内を検索したところ、リビングで息苦しさを訴えている要救助者と下腿部を負傷した要救助者2名を発見し、レスクマスクにより呼吸保護を行いながら、2名を救出した。	2	14	13	64
4月8日	17:15	建物等の事故	西宮市松ヶ丘町	「30歳の男性。工事現場の屋上で低血糖の疑いで倒れました。意識と呼吸はあります。」との要救助者の父親からの通報により出動した事案。 3階建新築工事現場屋上にて仰臥位の要救助者を確認した。救急隊が観察し、JCS3で末梢静脈路確保及びブドウ糖溶液の投与を実施後、スパルタンに収容しロープによる上部制動で吊下ろし救出したもの。	1	41	2	9
5月4日	10:38	水難事故	西宮市塩瀬町名塩	「JR廃線跡のハイキングコースで、男性がフェンスを乗り越え飛び降りた。緑色の衣服を着ています。」とのハイカーから通報を受けた110番センターからの要請により出動した事案。 JR福知山線廃線跡生瀬側入口に部隊集結し、そこから約2.5km上流の武庫川右岸側に伏臥位で下流側へ流されている状態の要救助者を発見。救助隊員が入水(水深約2m)し、要救助者を確保した後、CPRを実施しながら、左岸側の岩場まで要救助者を水面搬送し、兵庫県消防防災航空隊のヘリコプターにより要救助者をピックアップし、病院搬送した。	1	108	7	26
5月15日	13:03	水難事故	西宮市 甲子園浜1丁目	「30歳の男性作業員が下水タンク前にヘルメットと携帯電話を置いた状態で行方が分からなくなっている。」との甲子園浜浄化センター職員からの通報により出動した事案。 施設職員からの情報でタンク内は水深が6mで約1920tの下水が入っており、排水に約10時間要する旨を聴取した。 エアレーションタンク内をマルチガス検知器で検知するも有害物質は確認できず、開いている蓋から目視できる範囲に、要救助者は確認できなかった。施設が手配したバキューム車、可搬式ポンプと消防隊の可搬式ポンプを使用して排水作業を実施、並行してタンク周辺を施設職員とともに探索するも要救助者の発見に至らず、水深が約3mになった時点で、要救助者が入ったと推測される直下(タンクの蓋が開いていた場所)に、空気呼吸器を着装した隊員が進入し、レスキュースティックで探索したが発見できなかった(タンク内に一酸化炭素30PPM検知)。水深が約1.5mになったところで、防毒マスクを着装した隊員がタンク内に進入し心肺停止状態の要救助者を発見し、エバックハーネスに収容、地上へ救出した。	1	297	7	21
10月19日	15:58	火災	西宮市 上甲子園2丁目	鉄骨造陸屋根式外壁サイディングボード張地上3階建解体中建物の、1階及び2階部分の一部を焼損した火災事案。 現場到着時、1階及び2階から火煙を確認するとともに、3階ベランダに手振りの要救助者を確認した。救助隊が三連はしごを架梯し3階のベランダに至り、要救助者に縛帯を装着した後、かかえ救助にて地上まで救出したもの。	1	5	14	59
10月22日	12:47	その他	西宮市甲山町	「50代の男性、ハイキング中に階段で転倒し、右足首を負傷しています。」との他の登山者からの通報により出動した事案。先着隊2名が、山頂から北側に約50mの位置で要救助者と接触した。その後、後着隊と合流し、右足首を負傷し歩行不可の要救助者をバスケット担架に収容し、山頂まで約50m搬送。到着した兵庫県消防防災航空隊に要救助者をピックアップにて機内収容し、阪神南広域防災拠点を經由し病院搬送した。	1	77	6	25

所属別消防用空気・酸素等容器保有状況

容器別 所属別		空 気 容 器					酸 素 容 器			アセチレン	
		合計	4.7 ^{リットル}	6.8 ^{リットル}	8.4 ^{リットル}	10 ^{リットル}	15 ^{リットル}	合計	4 ^{リットル}	6 ^{リットル}	3 ^{リットル}
合 計		437	8	367		42	20	7	1	6	
局		5				5					
西宮	本署	3	3								
		15				10	5	2		2	
	北夙川	67	5	62							
		30		30							
鳴尾	本署	14				9	5	2		2	
		64		64							
	浜	31		31							
瓦木	本署	16				12	4	1	1		
		69		69							
	甲東	33		33							
北	本署	12				6	6	2		2	
		48		48							
	山口	30		30							

下段は軽量容器を表す。

所属別消防用空気・酸素等充てん状況

容器別 所属別		空 気 容 器					酸 素 容 器			アセチレン	
		合計	4.7 ^{リットル}	6.8 ^{リットル}	8.4 ^{リットル}	10 ^{リットル}	15 ^{リットル}	合計	4 ^{リットル}	6 ^{リットル}	3 ^{リットル}
合 計		2469	119	2103		184	63				
局		29	9			20					
西宮	本署	988	110	800		70	8				
	北夙川	131		131							
鳴尾	本署	244		189		32	23				
	浜	109		109							
瓦木	本署	261		207		42	12				
	甲東	66		66							
北	本署	592		552		20	20				
	山口	49		49							

過去5年間の事故種別救助出動状況

事故種別 年別	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
令和01年	436	8	40	4	0	2	202	1	0	179
(救助人員)	(242)	(7)	(27)	(3)	(0)	(1)	(169)	(1)	(0)	(34)
令和02年	450	7	38	10	0	0	216	5	0	174
(救助人員)	(224)	(3)	(16)	(8)	(0)	(0)	(174)	(2)	(0)	(21)
令和03年	481	4	27	9	0	3	231	3	0	204
(救助人員)	(234)	(6)	(10)	(4)	(0)	(2)	(185)	(2)	(0)	(25)
令和04年	551	4	31	7	0	2	238	5	0	264
(救助人員)	(277)	(4)	(14)	(4)	(0)	(2)	(218)	(6)	(0)	(29)
令和05年	607	7	27	10	0	1	261	0	0	301
(救助人員)	(292)	(5)	(10)	(8)	(0)	(1)	(231)	(0)	(0)	(37)